



平成 26 年 5 月 29 日

各 位

会 社 名 トヨタ紡織株式会社
代表者名 取締役社長 豊田 周平
(コード番号 3116 東証・名証 第 1 部)
問合せ先 経 理 部 長 岩 森 俊 一
(TEL. 0566-26-0313)

支配株主等に関する事項について

1. 親会社、支配株主（親会社を除く）又はその他の関係会社の商号等

(平成 26 年 3 月 31 日現在)

| 商号、名称 又は氏名 | 属性 | 議決権所有割合 (%) | | | 発行する株券が上場されている 金融商品取引所等 |
|---------------|--------------|-------------|-------|-------|---|
| | | 直接所有分 | 合算対象分 | 計 | |
| トヨタ 自動車(株) | その他の 関係会社 | 39.75 | 0.14 | 39.89 | 株式会社東京証券取引所 市場第 1 部 株式会社名古屋証券取引所 市場第 1 部 証券会員制法人札幌証券取引所 証券会員制法人福岡証券取引所 ニューヨーク証券取引所 (米国) ロンドン証券取引所 (イギリス) |

2. 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付けその他の上場会社と親会社等との関係

(1) 親会社等の企業グループにおける上場会社の位置付け

トヨタ自動車(株)は、当社議決権の 39.89%を所有する、「その他の関係会社」(当社が他の会社の関連会社である場合における当該他の会社)に該当します。

当社は、トヨタ自動車(株)に、主に自動車部品を販売しており、同社に対する売上比率は 61.7%となっています。

(2) 親会社等の企業グループに属することによる事業上の制約、リスク及びメリット

トヨタ自動車(株)は、当社議決権の 39.89%を所有しておりますが、事業活動を行う上での承認事項など同社からの制約はありません。

トヨタ自動車(株)は、当社の大口かつ安定した取引先ですが、同社に対する売上比率が高いため、同社の自動車販売動向によっては、当社の経営成績及び財政状態に悪影響を及ぼす可能性があります。

(3) 親会社等からの一定の独立性の確保に関する考え方及びそのための施策

当社は、トヨタ自動車㈱との共存共栄を図りつつ、独自の成長戦略を策定し、実行しています。

また、取引条件及び取引条件の決定方針等について、自動車部品の販売については、市場価格、総原価を勘案して当社希望価格を提示し、毎期価格交渉のうえ、一般的取引条件と同様に決定しており、自動車部品の購入については、提示された価格に基づき、毎期価格交渉のうえ、一般的取引条件と同様に決定しております。

(4) 親会社等からの一定の独立性の確保の状況

当社は、トヨタ自動車㈱と緊密な協力関係を保っておりますが、独自に事業活動を行っており、一定の独立性が確保されていると考えています。

3. 支配株主等との取引に関する事項

平成 26 年 3 月期（平成 25 年 4 月 1 日～平成 26 年 3 月 31 日）

| 関係内容 | | 取引の内容 | 取引金額 (百万円) | 科目 | 期末残高 (百万円) | |
|---------------|--------------|-------|---------------|---------|---------------|--------|
| 役員の 兼任等(名) | 事業上の関係 | | | | | |
| 兼任 2 転籍 6 | 当社製品 の販売等 | 営業取引 | 自動車部品の販売 | 393,207 | 売掛金 | 38,070 |
| | | | | | 電子記 録債権 | 11,994 |
| | | | 自動車部品の購入 | 63,209 | 買掛金 | 10,794 |

(注) 取引金額には、消費税等を含まず、期末残高には消費税等を含んでおります。

以 上